

平成23年度(2011年度) 建設コストの計画と実績

[単位:百万円(消費税込み)]

	道路名(区間名)	債務引受 限度額 (計画) (A)	債務引受額 (実績)			(D)-(A)	債務引受限度額と債務引受額の差額についてのコメント
			平成22年度まで (B)	平成23年度 (C)	計 (D)=(B)+(C)		
東日本 高速道路 路線	北海道縦貫自動車道函館名寄線 大沼公園IC～落部IC新設事業	46,405	0	25,537	25,537	△ 20,867	大沼公園IC～落部ICのうち森IC～落部IC間を部分供用し、大沼公園IC～森IC間の本体工事はまだ施工中であるため。
	北海道横断自動車道黒松内釧路線 夕張IC～占冠IC新設事業	141,124	118	128,928	129,046	△ 12,077	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も防雪柵の設置や移管に伴う財産整理等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
	東関東自動車道千葉富津線 君津IC～富津中央IC新設事業	17,450	15,911	1,241	17,153	△ 296	工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
	東関東自動車道水戸線 茨城空港北IC～茨城町JCT新設事業	23,412	17,266	5,697	22,963	△ 448	工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
	北関東自動車道 真岡IC～桜川筑西IC新設事業	33,339	30,635	1,807	32,443	△ 895	工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
	北海道横断自動車道黒松内釧路線 由仁PA新設事業	1,337	0	834	834	△ 502	PA新設は完成し供用を開始しているが、開通後も完成図等の残事業を引き続き実施する必要があることによる。
	北海道横断自動車道黒松内釧路線 占冠PA新設事業	1,356	0	735	735	△ 620	PA新設は完成し供用を開始しているが、開通後も完成図等の残事業を引き続き実施する必要があることによる。
	北海道横断自動車道黒松内釧路線 本別IC改築事業	528	359	64	423	△ 104	工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
	東北縦貫自動車道弘前線 久喜白岡JCT(西側)新設事業	12,858	0	6,293	6,293	△ 6,564	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も立入防止柵の設置、剥落対策や移管に伴う財産整理等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
	東北縦貫自動車道弘前線 富谷JCT新設事業	3,650	2,637	535	3,173	△ 476	工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
	東北横断自動車道酒田線 鶴岡JCT新設事業	7,940	0	5,569	5,569	△ 2,370	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も、剥落対策や移管に伴う財産整理等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
	関越自動車道上越線 佐久小諸JCT新設事業	8,240	4,573	2,745	7,319	△ 920	工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
	一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) 川島IC～桶川北本IC新設事業	5,808	4,642	480	5,122	△ 685	工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
	一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) 白岡菟浦IC～久喜白岡JCT新設事業	17,384	0	9,961	9,961	△ 7,422	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も立入防止柵の設置、剥落対策等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
	一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) つくば牛久IC～阿見東IC新設事業	3,203	2,614	438	3,053	△ 149	工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
	一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) 阿見東IC～稲敷IC新設事業	1,839	1,615	151	1,767	△ 71	工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
	一般国道468号(東京湾横断・木更津東金道路) 東金IC・JCT～茂原長南IC新設事業	25,443	0	275	275	△ 25,167	本体工事施工のための既設東金IC・JCTの切換えの部分引渡であり、本体工事はまだ施工中であるため。
	東日本高速道路株式会社が管理する高速道路 に係る高速道路利便増進事業に関する計画(ス マートIC)	61,632	3,243	2,302	5,545	△ 56,086	H23年度は5箇所の工事の一部引渡しを行っており、他のスマートIC事業を引き続き実施すること等による。
	一般国道47号(仙台北部道路) 利府しらかし台IC～富谷JCT新設事業	2,259	1,930	246	2,176	△ 82	工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
	一般国道47号(仙台北部道路) 利府JCT改築事業	1,068	802	33	836	△ 231	工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
東北縦貫自動車道弘前線 大衡IC改築事業	984	779	58	837	△ 146	工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。	
北海道縦貫自動車道函館名寄線等 平成23年度修繕事業	41,892	-	34,989	34,989	△ 6,903	平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震における復旧事業の優先実施により、機構引渡し時期を次年度以降に見直したこと等による。	
北海道縦貫自動車道函館名寄線等 災害復旧事業	128,094	35,429	296	35,725	△ 92,369	災害復旧事業費については、安全性を考慮し、過去の実績を基に45年分の額を債務引渡限度額として設定している。平成23年度は、平成22年9月及び23年8月の異常降雨等に伴い発生したのり面災害、平成23年9月の台風15号に伴い発生したのり面災害に関わる復旧工事の一部引渡しを	

注1)平成23年度(2011年度)に債務引受けを行ったものについて、継続中事業を含めすべて記載している。なお、□は、平成23年度に完了している事業である。

注2)端数処理の関係上、計が合わないことがある。

注3)修繕事業に関する債務引受限度額(計画)は、平成23年度までの債務引受限度額(計画)の累計から、平成22年度までの債務引受額(実績)を控除している額である。